



三原の嶺より

教育目標
自ら進んで学び
自然や人を愛し
たくましく生きる生徒

令和7年1月9日(令和6年度 第9号) 発行責任者 大島町立第一中学校長

『学ぶ』って楽しい! 『教える』って楽しい!! 『関わる』って楽しい!!!

生徒・教職員・保護者や地域の方々が安心・安全を実感できる学校

令和7年(2025)乙巳の年は、どんな年?

校長 重末 祐介

あけましておめでとうございます。旧年中は、保護者の皆様には格別の御厚情を賜り、心より感謝申し上げます。本年も、「安心・安全を実感できる学校」の構築を目指す中で、生徒一人ひとりが大きく成長できるよう、教職員一同、力を合わせてまいります。

さて、令和7年は十干干支によると、乙巳(きのとみ)の年にあたります。乙(きのと)は、十干の2番目で「木」の要素をもち、草木がしなやかに伸びる様子や横へと広がっていく意味をもちます。また、巳(み・へび)は、神様の使いとして大切にされてきた動物で、脱皮を繰り返すことから不老不死のシンボルともされており、そのため、乙巳(きのとみ)の年は、以下のような年になることが期待されています。

乙巳(きのとみ)の年への期待

- ◆ 再生や変化を繰り返しながら柔軟に発展していく
- ◆ これまでの努力や準備が実を結び始める

現在、学校教育については多方面から様々な課題が提示され、その改善が強く求められています。そうした世の中の動向も踏まえながら、本校では、現在、令和7年度の教育課程の編成作業に取り組んでおります。乙巳(きのとみ)の年に期待されていることが、本校の教育活動でもしっかりと具現化できるよう、細部まで十分に検討を重ねていきます。

保護者の皆様におかれましては、本年度も本校の教育活動に関する御理解と御協力をお願い申し上げます。そして、生徒たちには、新しい年を迎え、新たな目標に向かって、精一杯頑張ってもらいたいと思います。

行事予定

1月

8日 始業式
9日 第3学年学力テスト
14日 天文学講座
17日 英語検定
第1学年職場訪問

17日
~21日 連合作品展
23日
~25日 第2学年移動教室

26日

~27日 都立学校推薦入試

28日 脊柱側弯検診
30日 都立一般出願(始)

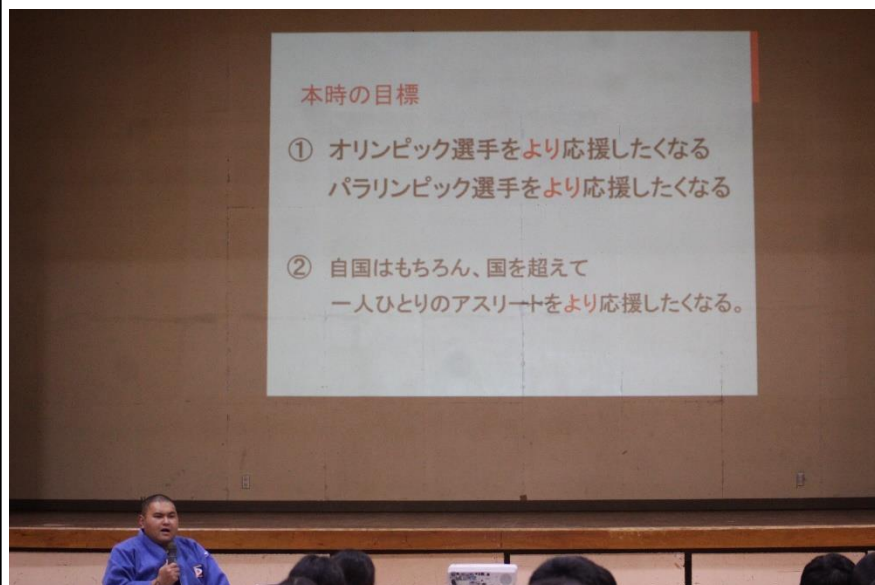
31日 都立推薦発表

SC 来校日 9日 17日 24日 31日

心理士来校日 27日

東京 2020 レガシー

12月2日(月)に東京 2020 レガシー教育の一環として、元オリンピックの保科知彦先生に、御講演と実技講習会を行っていただきました。保科先生は 2012 年のロンドンオリンピックでフィリピン代表として御活躍されました。二つもっていた国籍のひとつ、フィリピン代表として世界に挑む道を選んだ御自身のお話や開催時のオリンピックの現地での実体験や写真などを見せていただき、生徒たちは興味津々に話を聞いていました。実技講習会では、背負い投げ、支えつり込み足、体落としなど、熟練者の技を披露してもらい、オリンピックの凄さを実感させてもらいました。貴重な体験をありがとうございました。



俳句教室

12月13日(金)、日本伝統俳句協会の小川みゆき先生をお招きし、俳句教室を開催しました。小川先生は、「俳句を楽しみながら生涯にわたって親しんでほしい」という思いを語ってくださいました。

第一中学校の俳句教室では、毎年、俳句を味わいながら感じたことを寸劇で表現しています。今年も、中学生らしい感性で俳句を捉え、ユニークな解釈や多彩な表現が披露されました。各班の発表に寄せられる小川先生の感想は、非常に語彙豊かで、俳句の17音に真摯に向き合っただけの先生ならではの言葉の深みを感じるものでした。

小川先生からは、「俳句を体で表現する取り組みは斬新で、新しい発見につながる」と評価されました。また、「俳句は作った段階で作者の手を離れ、多様な解釈をされることがその面白さである」とおっしゃり、生徒たちにもその魅力を伝えてくださいました。日本の伝統文芸である俳句を通じて、生徒たちがこれからも俳句に親しみ、その楽しさや奥深さを感じ続けてくれることを願っています。



俳句教室

入選10句

ふと気づく上を向いたら紅葉だ
大晦日年振り返り鐘響く
部活動一心不乱秋の暮
初景色富士と日の出が美しい
夏草は雨に打たれてなお生きる
授業中眠りを誘う秋の風
冬の夜起き上がれずにもう朝だ
恋みくじ大大吉や春あられ
卒業し未知の世界へ踏み入れる
ふわふわと舞った花びら桜かな

第39回大島町立小中学校 連合音楽会

12月10日(火)大島町開発総合センターにて、第39回大島町立小中学校連合音楽会が開催されました。第一中学校は、1学年合唱「大切なもの」、2学年合唱「HEIWA の鐘」、全体合唱「大島よ、いつまでも」を披露しました。開演直前まで歌詞を確認したり指揮の練習をしたりする等、それぞれが良い合唱をつくろうとする様子が見られ、各学年、会場の雰囲気にもまれることなく、堂々とした合唱を披露しました。また、連合音楽会は3年生がおらず、全体合唱「大島よ、いつまでも」を1・2年生で完成させなければいけません。少ない練習回数でしたが、2年生は積極的に声を出して全体を引っ張る、1年生もそれに甘えることなく取り組む、という姿は非常に頼もしく、“一中を背負って舞台に立つ”という責任感が感じられました。

そして、今回の連合音楽会では、全校合唱「マイバード」が復活し、指揮と伴奏を一中生の2年生が担当しました。他校の生徒と合唱をするという貴重な体験ができ、生徒達も沢山の刺激を受けたようでした。会場に足をお運びいただいた皆様、本当にありがとうございました。



中高吹奏楽部合同演奏会

12月15日(日)つばき小学校体育館にて中高吹奏楽部合同演奏会が開催され、前半は高校生によるステージ、後半は中高合同で「マーチブルースカイ」「オーメンズオブラブ」「Islands Blue」の3曲を演奏しました。普段は、4名で各パート1人ずつという少人数で活動していますが、同じパートが複数人いたり、打楽器がいたり普段とは異なる環境での演奏となりました。最初の練習では、高校生の演奏に圧倒され、緊張している様子でしたが、回数を重ねるにつれて同じ楽器がいる安心感やハーモニーを重ねる楽しさなどを感じ取ったようで、「隣から同じ音がするからイメージしやすい」「同じパートの人が隣にいと安心する」と話していました。演奏会当日は、朝のリハーサルから本番まであっという間だったようで、演奏終了後は部員全員満足した表情でした。また、今後の練習に対する意欲も高まり、部員たちにとって大変有意義な時間となりました。御来場くださった皆様、ありがとうございました。



くろしお学級のページ



つばき小三原学級と合同で、里芋や大根の収穫をしました。参観いただいた保護者の方とも共同作業で、皆で調理したり、野菜の看板を制作したりしました。



教職員とのコミュニケーション学習『リース作り』の準備として、畑で育てた野菜を干したり、校内で植物を探して採取しました。



くろしおカフェ
調理やドリンク提供、歌唱やスライド発表をしました。